



道農連 2016年7月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

29年度国費予算概算要求に向けて畑作・野菜対策中央行動

道農連は7月26～27日、遠藤保副委員長(道畑作・野菜対策委員長)ほか各地区代表25名で畑作・野菜対策中央行動を実施した。29年度国費予算概算要求に向けて、農水省経営局及び生産局などの担当課や道選出国會議員に対し、持続可能な本道畑作・野菜政策の確立等を要請した。

要請では、TPP断固反対、畑作物の適切な国境措置の確保をはじめ、持続可能な畑作農業政策の確立に向けた施策の拡充・強化として、経営所得安定対策への拡充・強化と十分な予算確保や収入減少影響緩和対策の制度改善などを求めた。また、てん菜・馬鈴しょや麦、豆類など畑作物の生産振興の充実・需要確保対策の強化なども要請した。さらに、野菜政策の強化を図る支援策の拡充・強化や畑作・野菜農家の経営に資する収入保険制度の導入についても要請を行った。

全道農民集会の開催を決定/執行委員会

道農連は7月20～21日、第4回(移動)執行委員会を中標津町で開催し、29年度農業予算概算要求に向けて食料・農業・農村政策に関する提言項目を決定した。併せて、税制改正要望と自家用貨物自動車の車検期間延長に関する要請項目についても決定した。

また、秋闘対策として8月31日に全道農民集会を旭川市常磐公園で開催することを決めた。集会では、①官邸主導の農政改革とTPP国会承認の断固反対を求める決議をはじめ、②米の需給・価格安定と水田農業政策の確立を求める決議、③指定団体制度の堅持など酪農政策の確立を求める決議などを行う。また、集会終了後は旭川市内中心部でデモ行進を実施する。

7月の活動記録(上記以外)

- 4日 農業白書北海道ブロック説明会
- 5日 てん菜協会第2回企画調整専門部会
- 11日 第1回地域情報交換会(砂糖の国際需給について)
- 29日 中間監査

第24回参議院選挙で徳永エリ氏が再選

7月10日に投開票された第24回参議院議員選挙では、道農連が政策協定を結び組織推薦した民進党現職の徳永エリ氏が北海道選挙区(改選議席数3)で約56万票の得票を得て、見事再選を果たした。当選に際し徳永氏は、「TPPは断固阻止で戦いたい」と決意を述べた。

北海道選挙区では、徳永氏の他に長谷川岳氏(自民)が再選を果たし、TPP反対を訴えてきた元衆議の鉢呂吉雄氏(民進)も僅差で競り勝ち初当選を果たした。

8月の活動予定

- 2日 税制改正対策等中央行動 ～3日
- 4日 酪農・畜産対策中央行動 ～5日
- 8日 新たな米政策検討WT第2回会合
北海道「農」ネットワーク監査
- 9日 基本農政確立対策中央行動 ～10日
- 17日 全上川農民連盟第4回執行委員会
- 19日 北海道「農」ネットワーク総会・研修会 ～
20日
- 22日 三役会議
- 31日 官邸主導の農政改革とTPPに断固反対
する全道農民集会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで